

4

予算編成過程・KPIの公開

(環境部)

No.01

部課室	環境部環境政策課	事業名	環境基本計画等推進事業	事業区分	その他事業								
事業概要	第2次環境基本計画で掲げる目指すべき環境像「毎日が暮らしやすく、住みやすい環境である一宮市」を実現するため、5つの基本方針を定め、市民、事業者、市民団体・NPO、市のそれぞれの主体が役割を果たし、取り組みを推進していく。なお、計画の進行管理は、環境審議会、推進協議会などで行う。また、「いちのみや気候変動対策プラン2030」についても進行管理を行っていく。												
SDGs (持続可能な開発目標)		2	3	4	6	7		11	12	13	14	15	17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額									
①	②		増減 (②-①)	③		増減 (③-②)							
513 千円	513 千円		0 千円	513 千円		0 千円							
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在人口 : 382,656人			対象1人あたり	1.34 円							
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No.02

部課室	環境部環境政策課	事業名	環境教育事業	事業区分	その他事業				
事業概要	身近な環境課題などを解決するため、環境について考えることができる市民の育成や地域における環境活動リーダーを育成する必要がある。また、次世代を担う人材の育成・確保のため、緑のカーテンを使った環境学習講座、一般向けや子ども向け環境学習講座の実施や幼児環境教育を推進する。								
SDGs (持続可能な開発目標)		3	4			12	13	14	15
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額					
①	②		増減 (②-①)	③		増減 (③-②)			
999 千円	999 千円		0 千円	999 千円		0 千円			
KPI	受益者など (見込)	受講者及び小中学校の児童生徒 : 32,138人			対象1人あたり	31 円			
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。								

No.03

部課室	環境部環境政策課	事業名	住宅用地球温暖化対策設備設置補助事業	事業区分	投資的事业	
事業概要	自ら居住又は居住予定である市内の住宅に住宅用太陽光発電システム、燃料電池、蓄電池、HEMS、V2Hを新たに設置しようとする方に、設置費の一部を補助することにより、再生可能エネルギーの普及及び地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減に寄与する。ただし、太陽光については、[蓄電池及びHEMS]若しくは[HEMS及び電気自動車充電システム]を同時設置の場合のみ補助の対象とする。					
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	12	
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②		増減 (②-①)	③		増減 (③-②)
27,110 千円	27,110 千円		0 千円	27,110 千円		0 千円
KPI	受益者など (見込)	補助申請者 : 613件			対象1件あたり	44,225 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

4

予算編成過程・KPIの公開

(環境部)

No.04

部課室	環境部環境政策課	事業名	環境保全・ごみ散乱防止等推進啓発事業	事業区分	その他事業	
事業概要	ごみの減量や空き缶等のポイ捨て防止など、市民一人ひとりが環境に優しく、誰もが快適に暮らすことができるよう、環境保全やごみ減量に対する理解を深めるため、啓発を行う事業である。主なものとして、10月を環境月間と定め、大型ショッピングセンターにて環境保全やごみ減量の啓発、ポイ捨て防止の啓発を行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)			3	11	12	14
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額			
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)		
4,770 千円	4,770 千円	0 千円	4,770 千円	0 千円		
KPI	受益者など (見込)	啓発対象者数 (啓発活動参加者数) : 6,093人		対象1人あたり	782 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.05

部課室	環境部環境政策課	事業名	一宮市地域新電力会社設立事業	事業区分	臨時事業	
事業概要	民間事業者と合同出資して地域新電力会社を設立し、その収益を活用して地域の課題解決に取り組むことを進めるため、地域新電力会社の事業運営を中心となって担うパートナー事業者の募集・選定、事業計画の作成等を行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)			7	9	13	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額			
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)		
13,780 千円	13,780 千円	0 千円	13,780 千円	0 千円		
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在人口 : 382,656人		対象1人あたり	36 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.06

部課室	環境部環境政策課	事業名	公共施設等再生可能エネルギー設備導入調査事業	事業区分	臨時事業
事業概要	二酸化炭素排出量を削減するため、公共施設における日射量、屋根・土地形状等の把握などを行い、公共施設への太陽光発電設備の導入に向けた調査を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	9	13
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
11,996 千円	11,996 千円	0 千円	11,996 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	調査対象施設 : 400施設		対象1施設あたり	29,990 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.07

部課室	環境部環境保全課	事業名	公害規制・監視事業	事業区分	その他事業	
事業概要	大気汚染防止法、水質汚濁防止法などの環境法令に基づき、公害の発生を未然に防止し、事業場の環境法令の遵守状況などを監視することにより、市民の健康を保護し、生活環境の保全に努める。主な事業としては、大気環境の監視、規制対象事業場の立入検査及び指導、主要河川及び地下水の水質検査、自動車騒音の測定などを行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)		3	6	11	12	14
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
59,868 千円	58,928 千円	△940 千円		58,928 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	規制対象事業場数と測定件数 : 8,812件		対象1件あたり	6,687 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、統合仮想化基盤への移行に係るシステム設定業務委託料及び施設修繕料を見直して一部減額した。					

No.08

部課室	環境部環境保全課	事業名	環境衛生事業	事業区分	その他事業
事業概要	不快害虫の発生を抑制するため、市民からの要望に応じて、側溝などへの薬剤散布を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		6			
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
55 千円	55 千円	0 千円		55 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	薬剤散布箇所 : 26箇所		対象1箇所あたり	2,115 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.09

部課室	環境部環境保全課	事業名	キノガワフユユスリカ対策事業	事業区分	その他事業
事業概要	ユスリカ研究者に発生状況等の調査研究を依頼するとともに、市としても、国等への情報提供のため、飛翔調査や粘着シート等による調査を行う。また、機能性防虫ネットを設置し飛散防止対策も行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)		6			
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
608 千円	608 千円	0 千円		608 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	起、小信中島、大徳、朝日連区のR3.10.1現在人口 : 36,656人		対象1人あたり	16 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.10

部課室	環境部廃棄物対策課	事業名	ごみ減量等推進啓発事業	事業区分	その他事業
事業概要	ごみの減量や分別、リサイクルに関する市民の意識向上と行動促進を図るため、啓発活動を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			4	11	12
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,003 千円	1,003 千円	0 千円	1,003 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	啓発対象者数 (啓発活動参加者数) : 863人	対象1人あたり	1,162 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.11

部課室	環境部廃棄物対策課	事業名	ごみ出し辞典改訂・ごみ分別新アプリ導入事業	事業区分	臨時事業
事業概要	家庭から出るごみと資源の分け方、出し方を案内する「ごみと資源の分け方・出し方辞典」を改訂し、全戸配布する。また、ごみの分別に加え、収集日等の通知や一部のスマートスピーカーに対応できるごみ分別アプリを導入し、ごみ減量を進める。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
11,786 千円	11,177 千円	△609 千円	11,177 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在世帯数 : 164,470世帯	対象1世帯あたり	67 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、「ごみと資源の分け方・出し方辞典」の作成部数を見直して一部減額した。				

No.12

部課室	環境部廃棄物対策課	事業名	産業廃棄物処理等事業者許可・監視指導事業	事業区分	その他事業
事業概要	産業廃棄物処理業者、処理施設許可申請者、使用済自動車取扱事業者に対し許可等審査及び立入指導を行う。また、産業廃棄物の不法投棄や不適正処理に対する定期パトロールを開始し、産業廃棄物の適正処理を推進する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
15,681 千円	15,681 千円	0 千円	15,681 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	産業廃棄物等処理事業所 : 291事務所	対象1事務所あたり	53,886 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.13

部課室	環境部廃棄物対策課	事業名	浄化槽設置補助事業	事業区分	投資的事業
事業概要	<p>公共下水道計画区域外の地域にて、くみ取り便槽または単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換設置する方に経費の一部を補助し、公共用水域の水質汚濁防止を図る。</p> <p>【設置費補助金額】5人槽332,000円、6・7人槽414,000円、8~50人槽548,000円 【撤去費補助金額】5~50人槽 90,000円(単独処理浄化槽を撤去する転換設置の場合に加算)</p>				
SDGs (持続可能な開発目標)			6	11	12
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
23,659 千円	23,659 千円	0 千円		23,659 千円	0 千円
KPI	受益者など(見込)	補助金申請者: 65人		対象1人あたり	363,984 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.14

部課室	環境部収集業務課	事業名	ごみ収集運搬事業	事業区分	その他事業
事業概要	<p>家庭から排出される一般廃棄物(可燃ごみ・不燃ごみ・プラスチック製容器包装・粗大ごみ)を環境センターや中間処理施設へ運搬する事業である。</p> <p>・可燃ごみ: 週2回収集 ・不燃ごみ: 月2回収集 ・プラスチック製容器包装: 週1回収集 ・粗大ごみ: 有料(1点800円)戸別収集</p>				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
831,566 千円	824,162 千円	△7,404 千円		824,162 千円	0 千円
KPI	受益者など(見込)	委託業者収集量: 61,465t		対象1tあたり	13,408 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、可燃物収集運搬委託料及び不燃物収集運搬委託料を見直して一部減額した。				

No.15

部課室	環境部収集業務課	事業名	ごみ収集車管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	<p>ごみと資源の収集業務を円滑に行い稼働率を100%にするために車両を維持・管理する事業である。</p> <p>車両保有台数27台(ごみ収集車等の作業車20台、その他の車両7台)</p>				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
36,581 千円	23,903 千円	△12,678 千円		23,903 千円	0 千円
KPI	受益者など(見込)	車両保有台数: 26台		対象1台あたり	919,346 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、自動車購入費及びデジタル簡易無線への切替に係る備品購入費を見直して一部減額した。				

No.16

部課室	環境部収集業務課	事業名	ごみボックス設置補助事業	事業区分	臨時事業
事業概要	ごみ集積場所におけるごみの飛散、鳥獣によるごみの散乱による新型コロナウイルス感染リスク増大の防止を図るための措置に対し補助を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
24,000 千円	24,000 千円	0 千円	24,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	補助台数 : 600台	対象1台あたり	40,000 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.17

部課室	環境部収集業務課	事業名	資源収集事業	事業区分	その他事業
事業概要	資源の拠点回収及び家庭から分別排出されるペットボトル、空き缶、金属類を環境センターや中間処理施設に運搬する事業である。 ・資源の拠点回収…毎週土・日曜日に市内4か所で実施 ・ペットボトル、空き缶・金属類…月2回収集				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
111,941 千円	111,941 千円	0 千円	111,941 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	資源(ペットボトル、空き缶・金属類、拠点回収)の収集量 : 2,800 t	対象1tあたり	39,978 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.18

部課室	環境部収集業務課	事業名	資源リサイクル事業	事業区分	その他事業
事業概要	家庭から収集資源として回収したペットボトル及びプラスチック製容器包装や有害ごみとして回収した水銀含有廃棄物(乾電池、蛍光灯、鏡、水銀体温計等)を適正に中間処理する事業である。 (選別・圧縮等の中間処理をした後、リサイクル業者へ引き渡す。)				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
163,534 千円	163,534 千円	0 千円	163,534 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	収集資源及び有害ごみの再商品化量 : 3,739 t	対象1tあたり	43,737 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.19

部課室	環境部収集業務課	事業名	資源回収推進助成事業	事業区分	その他事業
事業概要	資源の分別収集の円滑な推進を図るために、町内会や子ども会などの実施団体に対して回収量等に応じた助成を行う事業である。 ・資源回収事業(町内回収資源)…月1回実施(市が協定締結する資源組合が回収) ・資源再利用推進奨励金(集団回収)…随時実施(子ども会等の団体が自主的に回収)				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	12
					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
264,471千円	264,471千円	0千円	264,471千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	資源回収(町内回収資源及び集団回収)の回収量: 8,100t	対象1tあたり	32,650円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.20

部課室	環境部施設管理課	事業名	ごみ焼却施設管理運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	ごみ焼却施設において、市内から排出された可燃ごみを環境汚染が生じないよう焼却処理し、減容化を図る。また、焼却処理にて得られる余熱を利用して発電することにより、施設内及び隣接公共施設の使用電力を確保するとともに、余剰電力を売電することで歳入を得る。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	12
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
444,388千円	444,388千円	0千円	444,388千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	ごみ焼却量: 102,931トン	対象1トンあたり	4,317円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.21

部課室	環境部施設管理課	事業名	リサイクルセンター管理運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内から排出される不燃ごみ、粗大ごみ、資源(空き缶・金属類)の選別、破碎処理等を行うために設置されたリサイクルセンターを適切に管理運営し、搬入される廃棄物を適正に処理する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
124,485千円	124,485千円	0千円	124,485千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	リサイクルセンター処理量: 9,416トン	対象1トンあたり	13,220円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.22

部課室	環境部施設管理課	事業名	最終処分場管理運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	管理型の処分場である光明寺最終処分場において、環境センターから排出される焼却残渣、破碎後の不燃物等を平成16年度から適正に埋立て処理を行ってきた。処分場の延命化のため、焼却残渣を市外の民間最終処分場等へ搬出する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
402,115 千円	403,765 千円	+1,650 千円	403,765 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	最終処分場埋立量 : 14,194トン		対象1トンあたり	28,446 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申し出を受け、焼却残渣処理手数料を見直して一部増額した。				

No.23

部課室	環境部施設管理課	事業名	環境センター一般管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	環境センターでは、市が収集したごみのほかに、許可事業者等が収集したごみ、市民が直接持ち込むごみも受入れている。また、様々な他の業務も行っており、環境センター事務所を訪れる市民や事業者が戸惑わないよう、利用者の安全確保に努めている。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
137,872 千円	137,872 千円	0 千円	137,872 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	ごみ持込受付日数 : 258日		対象1日あたり	534,387 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.24

部課室	環境部施設管理課	事業名	ごみ焼却施設定期修繕事業	事業区分	投資的事业
事業概要	ごみ焼却施設は、ごみを安定的に焼却するために各種機器等を設置したプラント設備であり、長期に維持する必要がある。計画に沿って、修繕や補修等を定期的実施することで、施設の保全を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
463,407 千円	463,407 千円	0 千円	463,407 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在人口 : 382,656人		対象1人あたり	1,211 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

4

予算編成過程・KPIの公開

(環境部)

No.25

部課室	環境部施設管理課	事業名	衛生処理場管理運営事業	事業区分	その他事業	
事業概要	衛生処理場において、市内から排出されたし尿及び浄化槽汚泥を環境汚染が生じないように処理を行う。また、処理場で処理しきれないし尿及び浄化槽汚泥は、前処理後、下水の放流基準値内に希釈し、公共下水道施設へ排水する。					
SDGs (持続可能な開発目標)			6	11	12	14
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
216,177 千円	216,177 千円	0 千円		216,177 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	し尿処理人口及び浄化槽人口 : 187,908人			対象1人あたり	1,150 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.26

部課室	環境部施設管理課	事業名	公衆便所清掃事業	事業区分	その他事業	
事業概要	公衆便所条例に基づき公衆便所の清潔を保持していくため、市内公衆便所のうち180か所の清掃を行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)			6			
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
31,189 千円	31,189 千円	0 千円		31,189 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	公衆便所箇所数(施設管理課清掃分) : 180箇所			対象1箇所あたり	173,272 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.27

部課室	環境部施設管理課	事業名	エコハウス138・ゆうゆうのやかた事業	事業区分	その他事業	
事業概要	「エコハウス138」は、地域住民の体力及び健康の保持及び増進を図るとともに、環境問題等に関する理解と認識を深めること、また、「ゆうゆうのやかた」は、心と身体をリフレッシュする場とすることをそれぞれ目的として設置し、平成20年度から指定管理者により管理・運営を行っている。					
SDGs (持続可能な開発目標)		3	7	11		
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
127,935 千円	127,935 千円	0 千円		127,935 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	施設利用者数 : 245,677人			対象1人あたり	520 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.28

部課室	環境部霊園管理事務所	事業名	一宮斎場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	人体、家庭で飼われていた動物等の火葬を行うために設置された一宮斎場の管理運営を行う。 ・火葬炉 13炉 ・動物炉 1炉 ・汚物炉 1炉				
SDGs (持続可能な開発目標)					
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
196,702 千円	196,213 千円	△489 千円	196,213 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮斎場火葬件数(人体、犬・猫等) : 6,132件		対象1件あたり	31,998 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、光熱水費を見直して一部減額した。				

No.29

部課室	環境部霊園管理事務所	事業名	尾西斎場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	人体、家庭で飼われていた動物等の火葬を行うために設置された尾西斎場の管理運営を行う。 ・火葬炉 5炉 ・動物炉 1炉				
SDGs (持続可能な開発目標)					
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
46,283 千円	46,070 千円	△213 千円	46,070 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	尾西斎場火葬件数(人体、犬・猫等) : 1,453件		対象1件あたり	31,706 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、光熱水費を見直して一部減額した。				

No.30

部課室	環境部霊園管理事務所	事業名	墓地管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	市営3墓地(常光墓地、奥町墓地、東島霊園)の維持管理、修繕、区画貸出等、墓地の管理運営や、市内の墓地、納骨堂、火葬場の経営許可に関する業務を行う。 常光墓地 : 昭和 5年開設 奥町墓地 : 昭和11年開設 東島霊園 : 昭和13年開設				
SDGs (持続可能な開発目標)					
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
9,526 千円	9,526 千円	0 千円	9,526 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	墓地使用者数 : 8,251人		対象1人あたり	1,154 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				